

高1地理総合
探究スキルラーニング(1月)

地域共同体を デザインしよう！

高校1年()組()番 名前()

この探究スキルラーニングについて

〈はじめに〉

グローバル化が進む現代社会において、EUなどの「地域共同体」の在り方がますます重要になってきています。また、地理を学ぶみなさんは、「自分自身」や「自分の住んでいる国・地域」以外の視点からも多角的に考えられるようになることが求められます。

この單元では、課題解決につながる「新たな地域共同体」のデザインをテーマに、これまで身につけてきたスキルや知識を活かして、複雑な課題を切り分けて論理的に考える練習をしてみましょう！

〈ルーブリック〉

タグ	観点（到達目標）	A	B	C
8	ものごとを筋道立てて考えることができる	担当国Aと日本が相互に支援・協力する分野を決める際に、複数のメリット・デメリットを挙げたうえで、両国にとって望ましい分野を決めることができる。	担当国Aと日本が相互に支援・協力する分野を決める際に、両国にとって望ましい分野を決めることができているが、メリットもしくはデメリットのみを検討している。	担当国Aと日本が相互に支援・協力する分野を決める際に、両国にとって望ましい分野を決めることができていない。
14	思考を視覚的に表現することができる	担当国Aを知らない人でもスムーズに理解できるように、情報に優先順位をつけて、図や記号、色や配置に工夫し視覚的にわかりやすくまとめる事ができている。	図や記号、色や配置に工夫し視覚的にわかりやすくまとめる事ができているが、情報の優先順位付けが不十分で過不足がある。	図や記号、色や配置に工夫し視覚的にわかりやすくまとめる事ができていない。

〈スケジュール〉

日程	内容	備考
2/6(火)	地域共同体について知る	
2/7(水)	担当国Aの基本情報を調べる	
2/13(火)	担当国Aの課題を洗い出す → 日本との支援・協力分野を決める	
2/14(水)	日本の現状をデータで見る → 担当国Aと支援・協力する方法を考える	
2/21(水)	担当国Bを交えた支援・協力を考える	割愛する可能性あり
2/28(水)	発表準備	
3/5(火)	共有 / 相互評価・自己評価	冊子の提出日

第1回 地域共同体について知る

◎ステップ1：担当ページ(P. ~ P.)の内容メモ

--

☆知らなかったキーワード →

◎ステップ2：班のメンバーの発表メモ ※箇条書き、キーワードでもOK

【メリット】
【デメリット】

☆ 質問・コメント (二行以上書こう！)

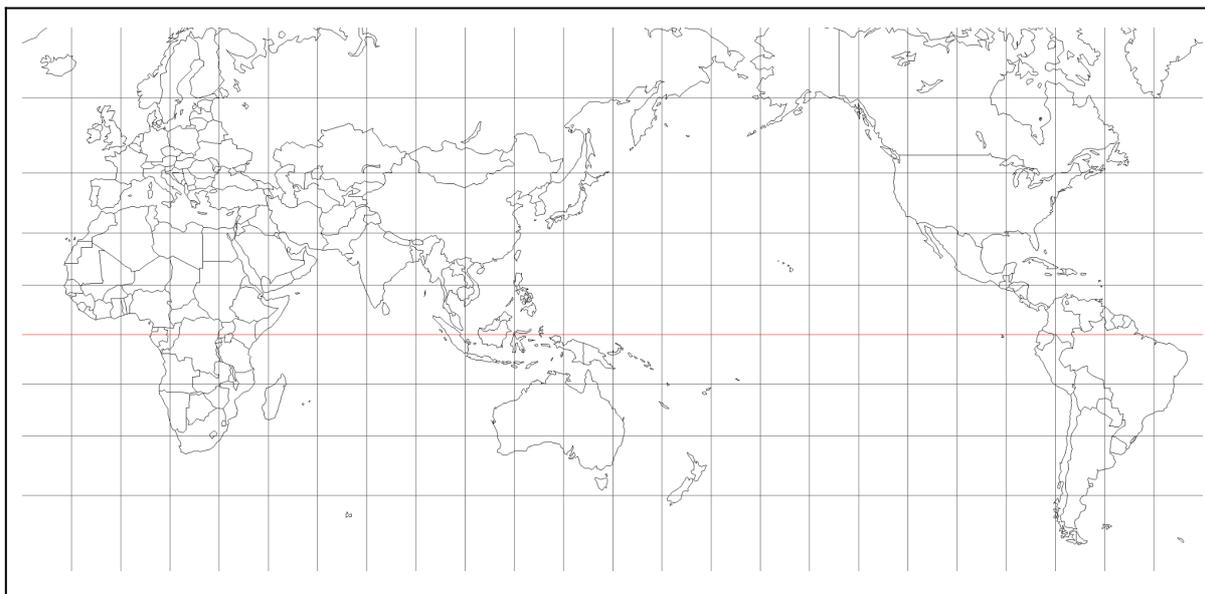
〈使用する資料〉

眞淳平『地図で読む「国際関係」入門』(ちくまプリマー新書、2015)

第2回 担当国Aの基本情報を調べる

担当国A →

◎ステップ1：担当国Aの位置を確認する



◎ステップ2：担当国Aの「自然条件」を確認する

	分類・代表例 (例：「地中海性気候」「オビ川」)	関連する事項 (例：「果樹栽培」「雪どけ水」)
気候		
大地形		
小地形		

◎ステップ3：担当国Aの「社会条件」を確認する

	担当国A【 】	日本
人口と面積		
1人あたり GNI		
主な 輸出品目		
主な 輸入品目		
任意①		
任意②		

☆ 質問・コメント（二行以上書こう！）

〈使用する資料〉

『新詳地理資料COMPLETE 2023』（帝国書院）

『データブック オブ・ザ・ワールド 2023』（二宮書店）

(+α) ジャパンナレッジSchool内『世界学習地図ライブラリ』『世界国勢図会』 など

第3回 担当国Aと日本の支援・協力分野を決める

◎ステップ1：参考文献リストを記入する

【書籍1】※必須

著者・编者・監修者等	
書名	
出版社	
発行年	

【書籍2】※使った場合のみ

著者・编者・監修者等	
書名	
出版社	
発行年	

【インターネット】※使った場合のみ

サイト開設者	
サイト名 (TOPページタイトル)	
ページタイトル	
URL	

【雑誌・新聞】※使った場合のみ

執筆者・記者・文責等	
記事タイトル	
雑誌名／新聞名	
巻・号／面・ページ等	
発行年月日	

◎ステップ2：担当国Aの「強み」について調べたことをメモする

調べたことのメモ	不明点・疑問点 追加で調べることなど

◎ステップ3：担当国Aの「弱み」について調べたことをメモする

調べたことのメモ	不明点・疑問点 追加で調べることなど

☆ 質問・コメント（二行以上書こう！）

〈使用する資料〉

各自ラーニングセンターで選んだ書籍／ジャパンナレッジSchool内の資料 など

第4回 日本の現状をデータで見る

◎ステップ1：参考文献リストを記入する

【書籍1】※必須

著者・编者・監修者等	
書名	
出版社	
発行年	

【書籍2】※使った場合のみ

著者・编者・監修者等	
書名	
出版社	
発行年	

【インターネット】※使った場合のみ

サイト開設者	
サイト名 (TOPページタイトル)	
ページタイトル	
URL	

【雑誌・新聞】※使った場合のみ

執筆者・記者・文責等	
記事タイトル	
雑誌名／新聞名	
巻・号／面・ページ等	
発行年月日	

◎ステップ2：担当国Aの「強み」の分野について、日本の現状を調べる

調べたことのメモ	不明点・疑問点 追加で調べることなど

◎ステップ3：担当国Aの「強み」の分野について、日本の現状を調べる

調べたことのメモ	不明点・疑問点 追加で調べることなど

◎ステップ4：担当国Aと日本の「強み」「弱み」を整理して、支援・協力を考える

	担当国A	日本
「強み」		
「弱み」		

☆ 質問・コメント（二行以上書こう！）

〈使用する資料〉

ジャパンナレッジSchool内『統計でみる日本2023』

第5回 担当国Bを交えた支援・協力について考える

◎ステップ1：参考文献リストを記入する

【書籍1】※必須

著者・编者・監修者等	
書名	
出版社	
発行年	

【書籍2】※使った場合のみ

著者・编者・監修者等	
書名	
出版社	
発行年	

【インターネット】※使った場合のみ

サイト開設者	
サイト名 (TOPページタイトル)	
ページタイトル	
URL	

【雑誌・新聞】※使った場合のみ

執筆者・記者・文責等	
記事タイトル	
雑誌名／新聞名	
巻・号／面・ページ等	
発行年月日	

◎ステップ2：支援・協力する分野について、大きな「強み」を持つ国を探す

調べたことのメモ	不明点・疑問点 追加で調べることなど

◎ステップ3：支援・協力する分野について、大きな「弱み」を持つ国を探す

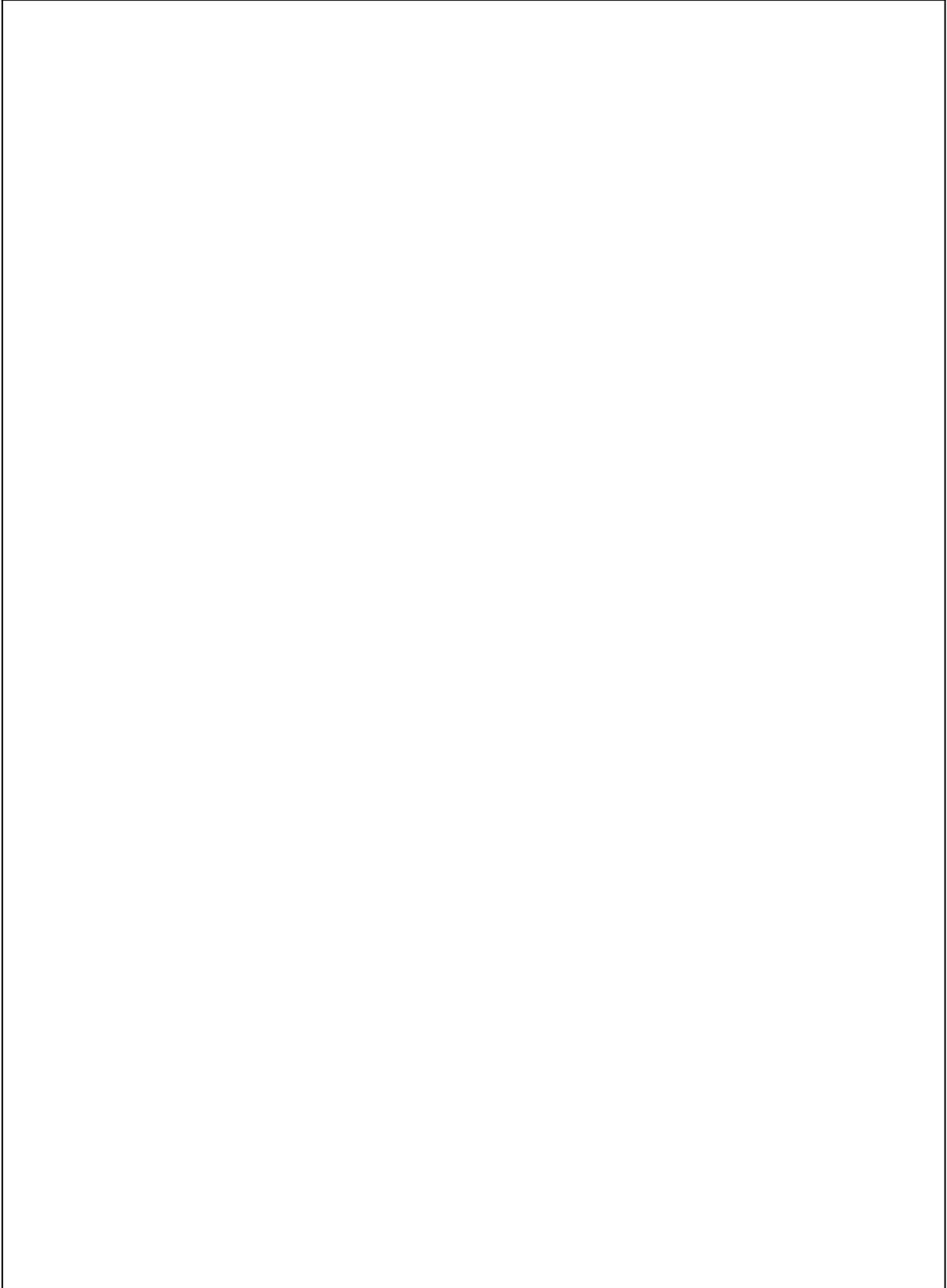
調べたことのメモ	不明点・疑問点 追加で調べることなど

☆ 質問・コメント（二行以上書こう！）

〈使用する資料〉

各自ラーニングセンターで選んだ書籍／ジャパンナレッジSchool内の資料 など

第6回 発表資料の準備



第7回 まとめ・共有

◎ステップ1：発表を記録する①

共同体を構成する国	
支援・協力する分野	
支援・協力する方法	

◎ステップ2：発表を記録する②

共同体を構成する国	
支援・協力する分野	
支援・協力する方法	

◎ステップ3：発表を聞いたうえで考えた自分のプランの改善ポイント

--

☆質問・コメント(二行以上書こう！)

